



【目指す児童像】

自分が好き 友達が好き 学校が好き 東谷が好き
【統一理念(コンセプト)】「やる気」「根気」「負けん気」

学習参観…お越しいただき ありがとうございます

若葉を通り抜ける風が、春から初夏の香りを運んでくるようになりました。それぞれの学年で、新しい担任との出会いをして、2週間。担任も子どもたちも、互いに少しずつ、新しい生活に慣れてきたように感じます。

先日の学習参観には、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。ありがとうございます。少し緊張している様子が見られた子どもたちでしたが、おうちの方が参観して下さることをとても楽しみにしていたようです。ご多忙とは拝察いたしますが、今後の参観や学校行事等も、ぜひ、お越しいただき、子どもたちを応援していただけるとありがたく存じます。



4月23日は、「子ども読書の日」

4月23日は、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」で「子ども読書の日」と定められています。



そこで、学校では、例年4月23日に、読書に関する活動に取り組んでいます。1校時、2～5年生は、複数教員による読み聞かせを行いました。また、6年生は1年生に読み聞かせを行いました。子どもたちの様子を見てみると、お話が進むにしたがって、だんだん前のめりになり、お話の世界に引き込まれているようでした。楽しい話には笑顔が、少しドキドキする話は真剣な表情で、聞いていました。ぜひ、ご家庭でも、お時間があるときに、読み聞かせをしたり、本について話題にしてみたりしてください。

教育に関する相談について ～特別支援教育～

《参考》「北九州市の特別支援教育」

子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う教育を「特別支援教育」といいます。障害の有無やその他の個々の違いを認識しつつ、様々な人々が、生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるものです。

北九州市では、「北九州市特別支援教育推進プラン」を策定しており、その中で、「相談支援体制の整備等」を挙げています。保護者の方への相談支援を行う事業として、以下の3つがあります。

- ① **就学相談事業** → 締切は、6年生=6月30日(日)必着、1～5年生=7月31(水)必着

子どもの可能性を最大限に伸ばすことを目指して、保護者と相談しながら、就学する学校(通常の学級、特別支援学級、特別支援学校)を決めていくものです。

- ② **教育相談事業** → 締切は、令和7年1月15日(水)必着

通常の学級に在籍する児童を対象に、その児童の現在の様子を踏まえ、将来を見通して、一人一人にとって必要な支援を一緒に考えるものです。

- ③ **通級相談事業** → 締切は、7月31(水)必着

通級による指導(月1回～週1回程度の個別指導)が必要であるかどうかを一緒に考えるものです。

どれも、**4月25日(木)から申込の受付を開始**します。相談を希望される方、詳細をお聞きになりたい方は、本校の特別支援教育コーディネーターまたは教頭にお尋ねください。(電話 093-451-0016)